

A Letter from the Career Guidance Office No 5 May 1



共通テストでは、英語のリスニングテストが大きく変わります。一方で、これまでのような発音やアクセントの問題や語句整序問題は廃止されます。

◇ リスニングテストの配点が増える

現在：筆記200点：リスニング50点→来年：筆記100点：リスニング100点

◇ リスニングテストが難化

これまでのリスニングテストの英文は全て2回読み→1部は1回読みもあり

◇ 設問が増加

現在25問→来年から37問（時間は30分で変わらず）

英語の試験時間は、従来と変わらず、筆記80分とリスニングテストは30分です。しかし、配点は100点：100点となり、リスニング重視の配点となります。しかし、一部の大学では、得点比重が異なる場合があります。現在、配点を表明している大学を紹介します。

200：50	京都府立	島根	徳島	神戸市外大	神戸市看護	神戸	岡山
150：50	京都	大阪					
100：100	広島	鳴門教育	鳥取環境				

これらの配点は、今後、変更される場合があるので、入試要項でしっかり確認して下さい。リスニングテストは、日頃からの準備が重要です。スマホを使って、電車の待ち時間といった隙間時間を活用して、練習しておきましょう。

*看護系志望の生徒の皆さんに連絡です

例年、夏休みに「ふれあい看護体験」を実施し、たくさんの先輩が医療現場で実習をおこなってきました。今の状況では、実施は難しいかもしれませんが、実習の希望病院を各自、考えておいてください。

実習予定病院

赤穂市民病院・県立姫路循環器病センター・ツカザキ病院・長久病院・姫路聖マリア病院等



まもなくツツジも咲きそうです 4月30日 撮影